

2010年6月24日

## ポリカーボネートジオールのスペインでの増産設備新設を決定

宇部興産株式会社

宇部興産株式会社（社長：竹下道夫）は、世界的なポリカーボネートジオール（PCD）需要拡大に対応するため、ウベケミカルヨーロッパ社[UBE Chemical Europe S.A.]（社長：リカルド・ロペス）に PCD の 2 期製造設備（3,000 トン／年）を新設することを決定した。稼動開始は 2012 年 1 月の予定。

PCD は宇部興産のファインケミカル事業の主力商品の一つで、主にポリウレタン主原料のポリオール成分として使用されている。従来のポリエステルやポリエーテルを使用したポリウレタンと比較して耐熱性・耐加水分解性・耐油性・耐候性など多くの面で優れており、高機能で耐久性に優れた材料として近年需要が急拡大している。特に自動車用途で内装（シート、ダッシュボード、ドア内装など）のほか、外装用塗料（中塗り、上塗りベース）においても需要が急増しており、電子材料用途等も含め幅広い分野で新たな高機能材料としての認知が高まっている。

VOC 規制強化などへの対応のため、溶剤を含まない環境対応型水性塗料（PUD：水系ポリウレタンディスパーション）の原料としてのニーズも高まっており、今後も継続的な需要拡大が見込まれている。

宇部興産は日本とスペインに PCD の製造設備を持ち、グローバルな供給体制を実現している。また PCD の主原料である 1,6-ヘキサンジオールと炭酸ジメチル（DMC）も自製しており、コスト競争力でも優位に立つ。今回のスペインでの 2 期設備により生産能力は日本 2,000 トン／年・スペイン 6,000 トン／年となり、世界最大の PCD メーカーとなる。

今後は、生産能力増強のみならずユーザーニーズに対応した新規グレード開発にも注力し、世界一の PCD メーカーとしての地位をより強固なものにし、市場を牽引していく。

### 【UBE Chemical Europe S.A. の概要】

所在地：スペイン王国カステジョン市

事業内容：カプロラクタム、硫安、ファインケミカル製品の製造・販売

設立：1967 年 7 月

資本金：34,265 千ユーロ

出資比率：UBE Chemical Europe S.A. 100%（宇部興産 100%）

代表者：President (CEO) Ricardo Lopez（リカルド・ロペス）

以上